

東南海・南海地震予測のための地下水等観測施設

飯高赤桶観測井



< 掘削状況 >



< 観測建屋 >



< 観測井 >

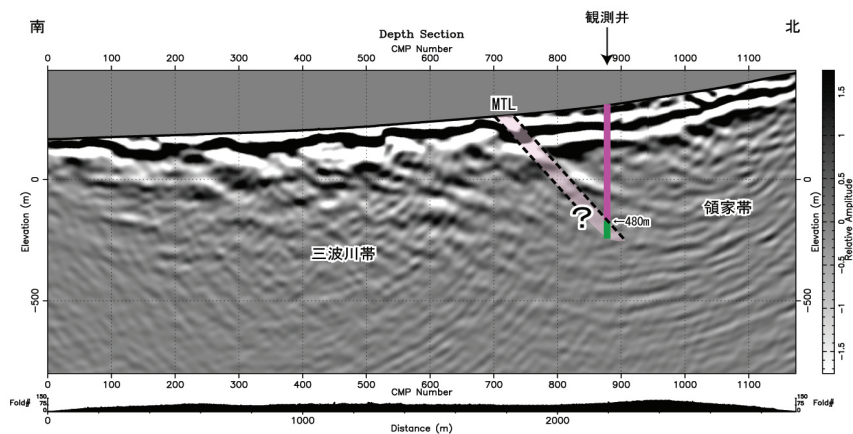
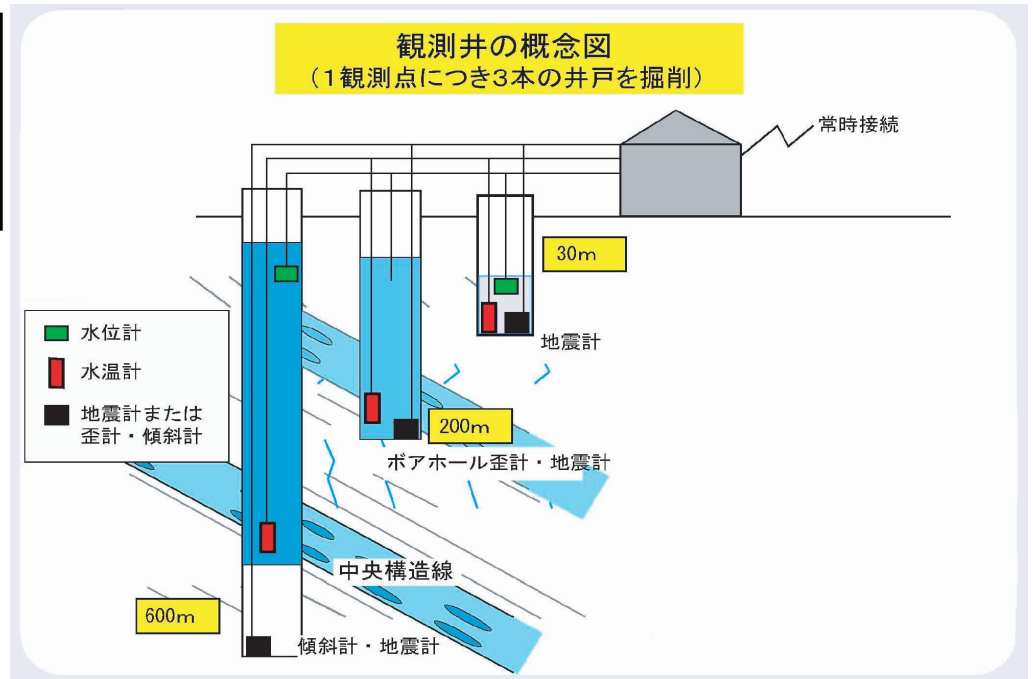
観測施設の所在地：三重県松阪市飯高町赤桶羽白又1680地内

産業技術総合研究所 地質調査総合センター

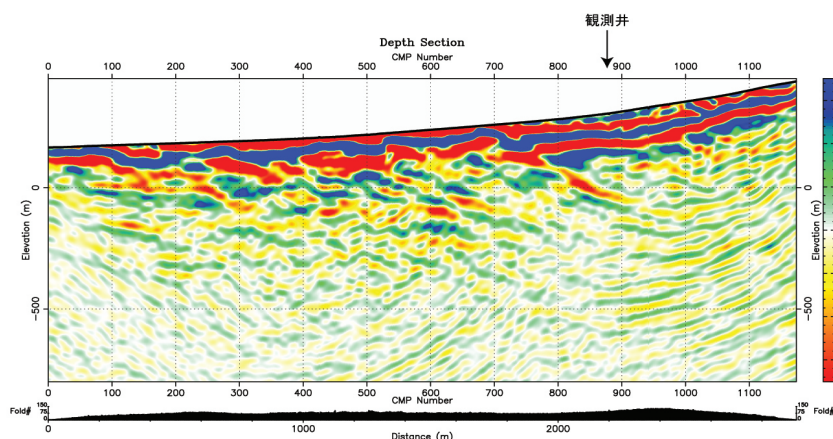
観測施設の目的

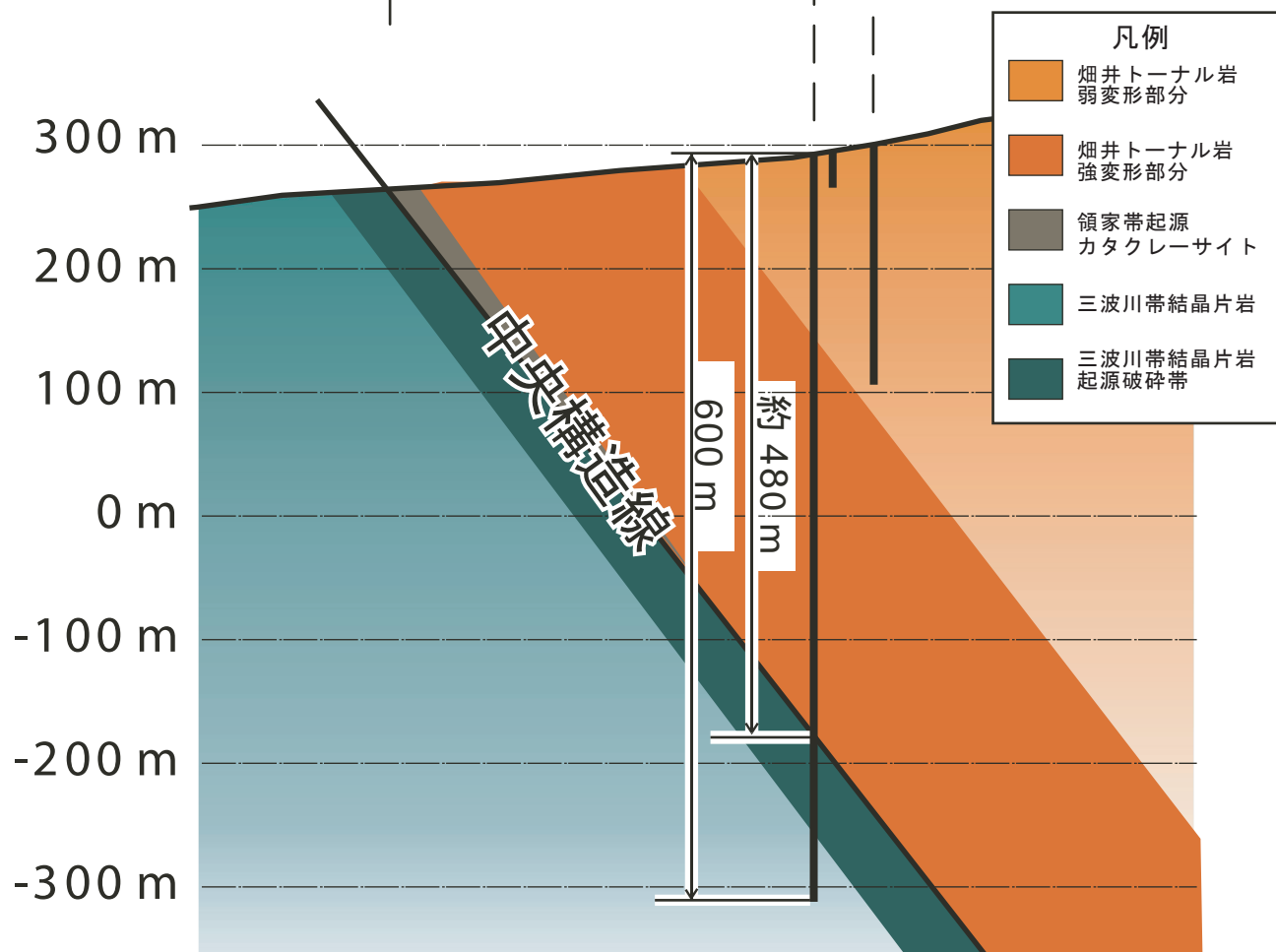
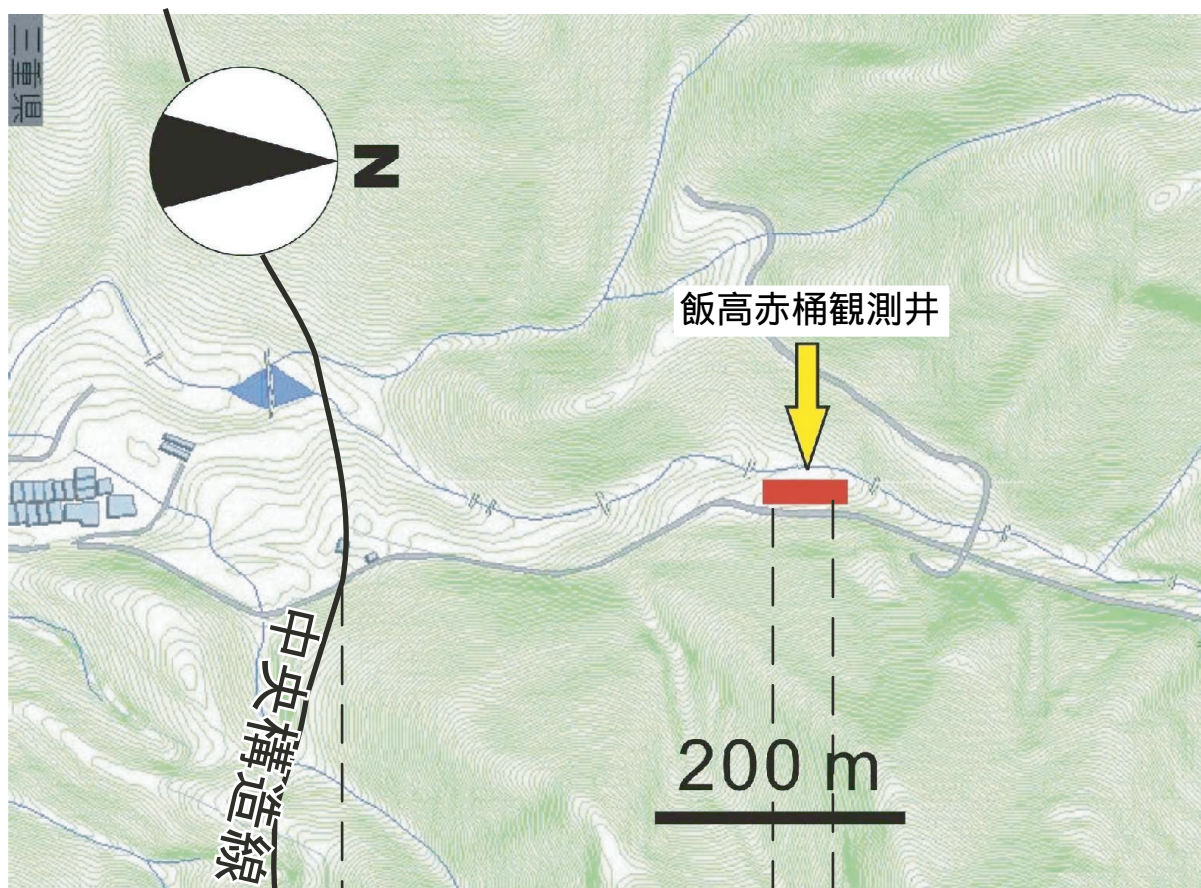
東南海・南海地震の予測精度向上を目的としています。600m、200m、30mの3つの観測井戸（井戸の直径は150mm）があり、地下水に加えて地殻変動・地震の連続観測を行うために、水位計・水温計をはじめ、（地面の伸縮を測定する）歪計や傾斜計および地震計が設置されています。観測データは、産業技術総合研究所の地質調査総合センターに転送され集中管理されます。

この施設は
観測研究用であり、
防災警報用ではありません。



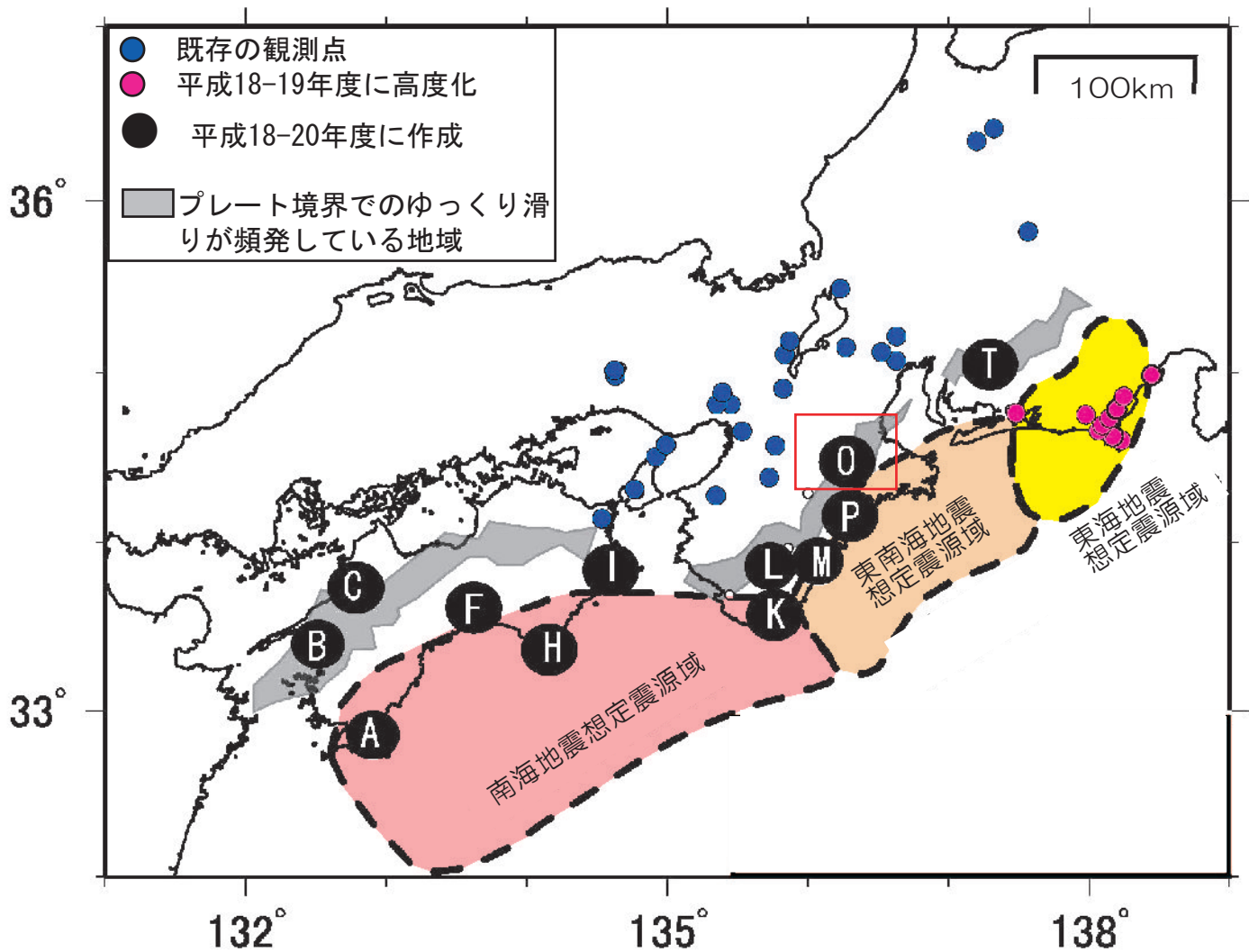
掘削地周辺の弾性波探査
による地殻断面図





観測井周辺の地質構造

産業技術総合研究所の、地震予知研究のための地下水等総合観測網 (0が飯高赤桶観測井)



謝辞

本工事を実施にあたり、飯高地域振興局、赤桶水道組合、赤桶区および地元関係各位のご協力を得て、無事工事を完了することができました。ここに御礼申し上げますとともに、今後の観測におきましてもさらなるご協力をいただけますようお願い申し上げます。

問い合わせ先

産業技術総合研究所 地質調査総合センター 地震地下水研究グループ
電話：029-861-3656 FAX：029-855-1298 メール：tectono-h1@m.aist.go.jp,

データ公開ホームページ

地震に関連する地下水観測データベース (Well Web)
<http://www.gsi.jp/wellweb/>